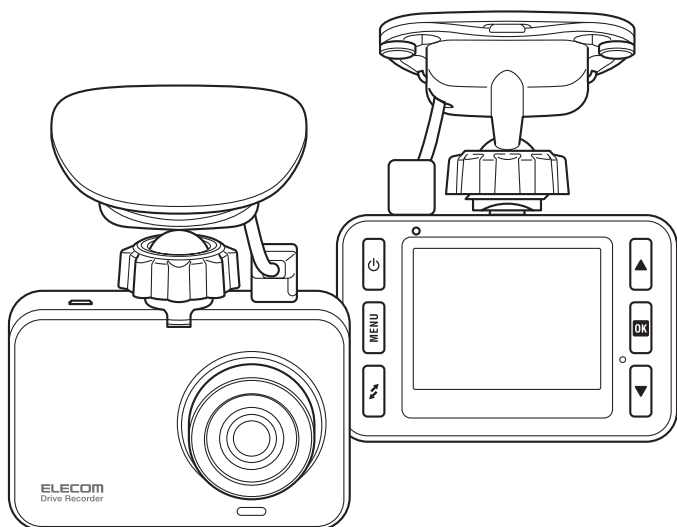


ドライブレコーダー LVR-DR210Fシリーズ

本体操作ガイド



このたびは、ドライブレコーダー LVR-DR210Fシリーズをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

最初に「スタートアップガイド (設置ガイド)」をお読みの上、取り付け、電源の接続など、設置を行ってください。

「本体操作ガイド」(本書)には、本製品で記録された映像の再生や、各種の設定変更、microSDカードのフォーマットなどの使用方法が記載されています。

目次

安全上のご注意(必ずお守りください)	3
その他の注意事項 (その他、こんなことにも注意してください。)	5
使用上のご注意	6
ELECAMについて	8
SDカードのファイル構成について	10
1 基本操作	11
1. 録画について	11
2. 記録された映像を再生する	13
3. 記録された映像を削除する	15
4. 記録された映像を保護する／保護を解除する	20
2 設定	29
1. 動画に関する設定を変更する	29
画質設定	29
録画時間	31
音声録音	32
イベント上書き	33
2. 再生に関する設定を変更する	35
再生ボリューム	35
3. システム設定を変更する	37
ボタン操作音	37
日時設定	39
スクリーンセーブ	41
衝撃センサー	43
3 メンテナンス・その他	45
1. microSDカードを初期化する(フォーマット)	45
2. microSDカード情報を確認する	47
3. 本製品の設定を工場出荷状態に戻す(初期化)	49
4. GPS情報を確認する	51
5. 製品情報を確認する	53
4 困ったときは	55
5 ユーザーサポート	58
6 製品仕様	59

安全上のご注意(必ずお守りください)

■本製品を正しく安全に使用するために

- ・この「安全上のご注意」は製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。ご使用前には必ず記載された注意事項をよくお読みになり記載事項にしたがって正しくお使いください。
- ・ここに示した注意事項は、お使いになる人や他の方への危害、財産の損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。



警告

この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険性または重大な物的損害が発生する可能性」があります。



●自動車運転中は操作しないでください。

運転者による運転中の操作は大変危険ですので、絶対に行わないでください。本製品の操作は、必ず車が停止した状態で、周囲の安全を確認してから行ってください。



●取り付けは、運転に支障のない場所(ブレーキ操作や、ハンドル操作の妨げにならない場所)に接続してください。



●エアバッグの近くに取り付けたり配線をしないでください。

緊急時にエアバッグの動作を妨げたり、エアバッグによって製品が飛ばされ、ケガや事故の原因となる恐れがあります。



●microSDカードの差込口やその他コネクタに異物を入れないでください。

火災、感電の原因となります。



●万一、本製品から異臭や煙が出たときは、直ちに使用を中止し、電源を切りシガーチャージャーをアクセサリースOCKETから抜いてください。



●分解しないでください。

本書の指示にしたがって行う、作業を除いては、自分で修理や改造・分解をしないでください。感電や火災、やけどの原因になります。



注意

この表示は、取り扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性」があります。



- 濡れた手で扱ったり水気の多い場所での使用／保管は行わないでください。



- 運転中に製品の設定、操作をしないでください。
また運転中は録画状態を確認するために製品を注視したり、わき見したりしないでください。



- 取り付けは確実に行ってください。
正しく取り付けがされていないと、製品が脱落し、ケガする恐れがあります。
また、取り付けの際、ケガをしないように、スタートアップガイドにしたがい、慎重に行ってください。



- 日本国以外では使用しないでください。
エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入、ご使用による問い合わせ、サポート対応は致しかねます。
また日本語以外の言語でのサポートは致しかねます。
日本以外でご購入されたお客様は、購入国の販売店舗へお問い合わせください。
商品交換は保証規定に沿って対応いたしますが、日本以外からの商品交換は対応致しかねます。



- 本製品内部に液体が入ると、故障、火災、感電の原因になります。



- 本体は精密機器のため、極端に大きな衝撃や振動の加わる場所、強い磁力の発生する場所、静電気の発生する場所などでの使用・保管は避けてください。



- アクセサリソケットの形状をご確認ください。
外国産車や一部の国産車では、本製品とアクセサリソケットの形状が適合しない場合がありますので、ご注意ください。

その他の注意事項(その他、こんなことにも注意してください。)



- アクセサリーソケット付近に段差などあり、本製品を十分に差し込めない場合、市販の分配／延長ソケットをお買い求めください。



- 車種によっては、キーを抜いても、アクセサリーソケットから電源が供給され、バッテリー上がりの原因となる場合があります。ご使用の車がこのタイプの場合、車から離れる際は、必ず本製品をアクセサリーソケットから取り外してください。



- 本製品が汚れたときは、水または中性洗剤を少量含ませた柔らかい布で、拭いてください。ベンジンやシンナーを使用すると変形、変色の原因となります。



- アクセサリーソケット内のごみや汚れは、本製品の動作不安定や故障の原因となります。汚れを取り除いてから使用してください。

使用上のご注意

- 本製品を取り付けたことによる、車両や車載品の故障、事故等の付随的損害について、弊社は一切その責任を負いません。また本製品を使用して記録した映像は、事故などのトラブルに対して、裁判などでの証拠能力を保証するものではありません。
- 本製品により収録された映像は、事故内容を確認するための参考としてのみご利用ください。
(裁判、紛争の和解、保険請求などに使用する場合は、お客様のご判断と費用のご負担になります。なお、映像の証拠能力が保証されているものではなく、証拠として採用されるかどうかは各関係機関の判断となり、また必ずしもお客様にとって有利な証拠になる保証はありません。)
- 本製品は、車両の運行、本製品の設置、事故時の衝撃検知などの各条件により、映像の記録を保証するものではありません。また、上書き記録されることによりデータが保護されない場合があります。
映像の記録については、「**[1]録画について**」(→11ページ)を参照してください。
- 本製品の使用によって生じたmicroSDカード上の保存されたデータの破損、車両、および人身、その他事故に関わる損害について、弊社は一切責任を負いません。
- 製品の動作を確かめるために、急ブレーキなどの危険運転はおやめください。
- LEDタイプの信号機の場合は映像がちらついたり、色の識別がむずかしい場合があります。
- 本製品は車両の走行状態、事故時の状況を記録するための機器です。その他の目的に使用しないでください。
- 本製品の使用方法、および本製品で記録した映像、音声のデータの使用目的や使用方法によっては、被写体のプライバシー等の権利を侵害する場合があります。本製品およびその記録データの使用については、法令にしたがって、十分にご注意ください。
また、本製品を取り付ける際、道路運送車両法等法規にしたがって正しく取り付けてください。([スタートアップガイド]を参照してください。)
- 本製品は国内での使用を想定して設計されています。

- GPSの位置情報の取得スピードは、天候やフロントガラスに貼られたフィルムなどの影響を受けます。
- ウィンドウフィルムに含まれる金属がGPSの位置情報取得に影響を与えます。
- 安定してご使用いただくために、microSDカードは1～2週間をめぐに一度フォーマットすることをお勧めします。
- microSDカードは消耗品です。(各メーカーにより製品寿命は異なります。)
ご使用状況により寿命は短くなりますので、定期的に新品に交換することをお勧めします。
- microSDカードの消耗に起因する故障や損害等については、弊社は一切の責任を負いません。

ELECAMについて

LVR-DR210Fシリーズは、内蔵されたGセンサーやGPSによって、事故時の状況や日常の運転の様子などを、映像や位置情報として保存し記録できます。LVR-DR210Fシリーズを活用しますと、事故処理でのトラブルの低減または安全運転やエコドライブへの意識向上に役立てることができます。

本体の液晶ディスプレイで保存した映像を確認できますが、LVR-DR210Fシリーズで記録した映像や情報を確認したり、保存したりするための再生専用プレーヤー「ELECAM」(Windowsパソコン専用)を弊社HPからダウンロードしてご利用いただけます。

再生専用プレーヤー「ELECAM」の特長は、次のとおりです。

特長

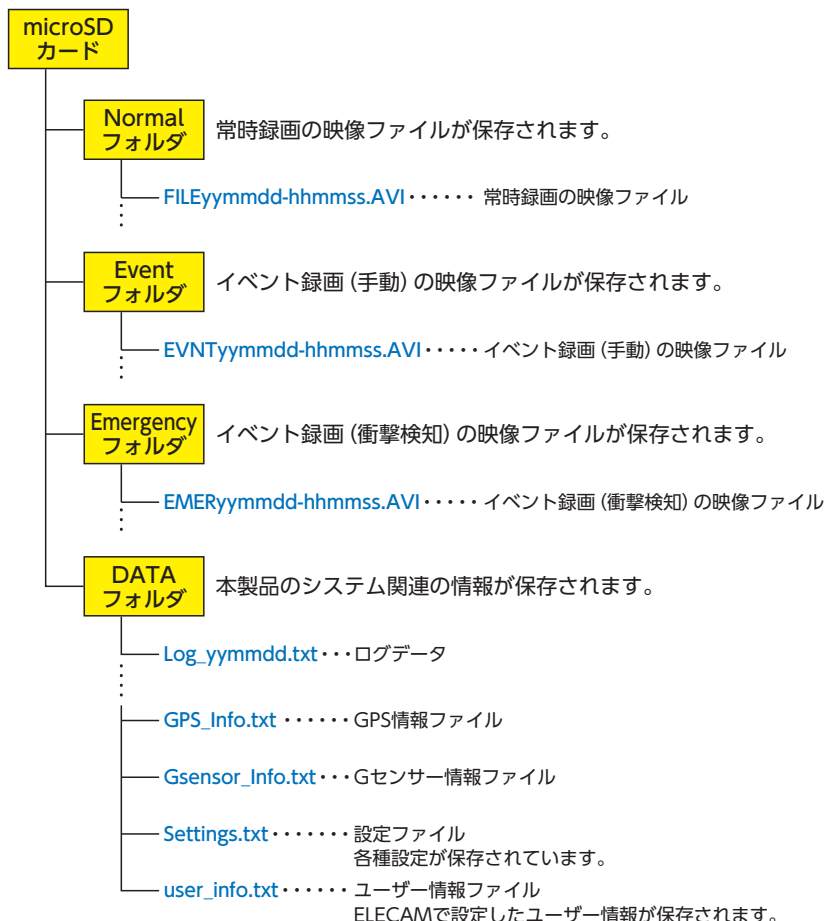
- ・ LVR-DR210Fシリーズで撮影された高画質(1920×1080)の動画を再生できます。
- ・ 走行中の記録映像と音声、走行中の車の位置を示すマップ、走行時のGセンサーの値の情報を同時に再生できます。
- ・ 記録する映像に関して、画質や衝撃センサーの感度などさまざまな設定ができます。
- ・ 撮影した映像記録は、microSDカードをパソコンに接続して再生専用プレーヤー「ELECAM」で確認できます。
- ・ 「ELECAM」では、記録ファイルを種類ごとに表示、記録時間を本機のGセンサーに衝撃が加わった時点での動作状況の分析、確認ができます。
- ・ 映像の再生は、早送り、コマ送りができます。例えば事故の映像などは前後の映像を早送りで、瞬間の映像をコマ送りにして確認することができます。

- ・記録された映像を、切り取りたい箇所で静止画(JPEG)ファイルに変換して保存することができます。その他にも、衝撃センサーの値やGPS情報(テキスト)も保存することができます。
- ・本商品のマイクで車内の音声も映像に合わせて録音でき、車内での会話や緊急時の音声を記録することができます。

SDカードのファイル構成について

microSDカードには、下記のようなファイル構成で映像ファイルやGPSおよびGセンサー情報ファイル、設定ファイルなどが保存されます。

※ドライブレコーダー再生専用プレーヤー「ELECAM」で、映像ファイルや設定ファイルを選択するときは、下記を参考にしてください。



※yyymmdd:西暦の年月日の数字、hhmmss:時分秒の数字を表します。

1 基本操作

1 録画について

本製品の電源を入れた後、約20秒で録画が開始されます。録画開始時には、状態ランプが緑⇄橙に交互点灯します。

録画には、「常時録画」と「イベント録画(手動)」、「イベント録画(衝撃検知)」の3つのカテゴリがあり、それぞれの領域(フォルダ)に保存されます。

- ・ **常時録画：**

電源をONし本体が起動した後、自動的に録画されます。

- ・ **イベント録画(手動)：**

ユーザーが常時録画中に  ボタンを押すことで、前後の記録をイベントとして保護します。

- ・ **イベント録画(衝撃検知)：**

本体内部のGセンサーが衝撃を感知した場合、前後の記録をイベントとして保護します。

お知らせ

・ イベント録画中は画面右下に  マークが表示されます。



注意

・ 電源投入直後は、内蔵スーパーキャパシターが充電されていません。
十分に充電されていない状態で電源がオフされた場合は、再生できないファイルが生成される可能性があります。

■録画時間について

録画時間は、装着するmicroSDカードの「メモリ容量」と録画設定の「画質設定」(→29ページ)で、下表のように変わります。使用状況に合わせて設定してください。

メモリ容量	16GB							
画質	FHD 30fps		HD 30fps		HD 60fps		VGA 30fps	
カテゴリー	常時	イベント	常時	イベント	常時	イベント	常時	イベント
	70%	30%	70%	30%	70%	30%	70%	30%
録画時間	152分	65分	181分	77分	152分	65分	226分	96分

メモリ容量	32GB							
画質	FHD 30fps		HD 30fps		HD 60fps		VGA 30fps	
カテゴリー	常時	イベント	常時	イベント	常時	イベント	常時	イベント
	70%	30%	70%	30%	70%	30%	70%	30%
録画時間	304分	130分	362分	154分	304分	130分	452分	196分

お知らせ

- ・ 保存容量が不足した場合、最も古い録画ファイルから自動的に削除されます。

■録画方式

録画方法	電源入力時、自動で起動し常時録画方式で開始します。
録画方式	イベント録画(手動)、イベント録画(衝撃検知)、常時録画の3種類に分けて保存されます。

2 記録された映像を再生する

記録された映像を再生します。

録画画面が表示されている状態からの操作を説明します。

※スタンバイ状態(液晶表示オフ)になっている場合は、いずれかのボタンを短く1回押してください。

1 (モード選択)ボタンを押します。

1回押す: 常時録画の映像ファイルの一覧が表示されます。

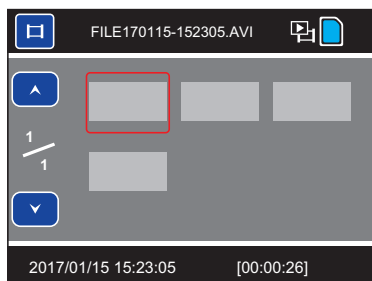
2回押す: イベント録画(手動)の映像ファイルの一覧が表示されます。

3回押す: イベント録画(衝撃検知)の映像ファイルの一覧が表示されます。

4回押す: 常時録画状態に戻ります。

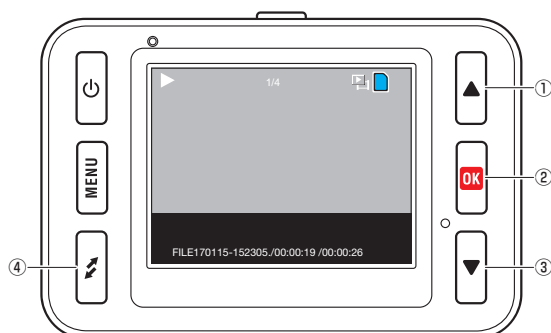
※常時録画状態以外では、録画は停止しています。

2 (選択)ボタンを押して、再生する映像ファイルを選択し、OKボタンを押します。



<操作ボタン>

再生中のボタン操作の説明をします。



①	選択(上)ボタン	巻き戻し再生するときに押します。ボタンを押すごとに、下記のように再生速度が変わります。 ◀◀ 2X (2倍速) → ◀◀ 4X (4倍速) → ◀◀ 8X (8倍速)
②	OKボタン	再生／一時停止をするときに押します。
③	選択(下)ボタン	早送り再生するときに押します。ボタンを押すごとに、下記のように再生速度が変わります。 ▶▶ 2X (2倍速) → ▶▶ 4X (4倍速) → ▶▶ 8X (8倍速)
④	モード選択ボタン	再生中:常時録画の映像ファイル一覧に戻るときに押します。 映像ファイル一覧表示中:常時録画→イベント録画(手動)→イベント録画(衝撃検知)→常時録画…の順に画面を切り替えます。

3 記録された映像を削除する

記録された映像を削除するには2通りの方法があります。

●映像ファイルを1点ずつ削除する

「①映像ファイルを削除する」(→下記ページ)

●カテゴリー別に保存された映像ファイルを映像フォルダ単位で削除する

「②映像フォルダごとにファイルを一括で削除する」(→18ページ)

①映像ファイルを削除する

記録された映像ファイルを1点ずつ削除します。

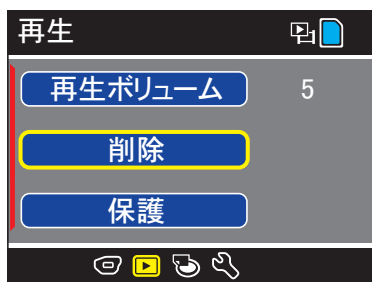
1  (メニュー)ボタンを押します。

「動画モード」画面が表示されます。

2  (モード選択)ボタンを押して、「再生」画面を表示します。

3  /  (選択)ボタンで[削除]を選び、

 ボタンを押します。



4


 (選択)ボタンで[削除(1ファイル)]
 を選び、 ボタンを押します。

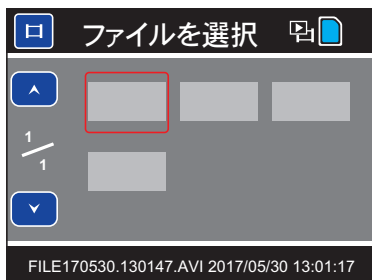
※記録されている映像ファイルのサムネイルが表示されます。



※保存されている映像フォルダを変更する場合は、 (モード選択) ボタンを押します。

5

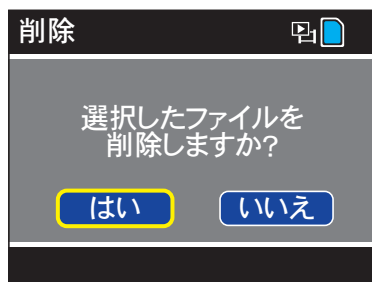

 (選択)ボタンで削除する映像ファイ
 ルを選び、 ボタンを押します。



6 「選択したファイルを削除しますか?」の確認画面が表示されたら、 /  (選択)ボタンで[はい]を選び、 ボタンを押します。

選んだ映像ファイルが削除されます。

※ ファイルの削除を中止する場合は、[いいえ]を選んでください。



②映像フォルダごとにファイルを一括で削除する

カテゴリ別に保存された映像ファイルを映像フォルダ単位で削除します。

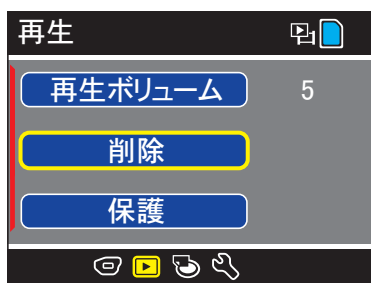
1  (メニュー)ボタンを押します。

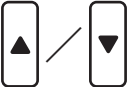
「動画モード」画面が表示されます。

2  (モード選択)ボタンを押して、「再生」画面を表示します。

3  (選択)ボタンで[削除]を選び、

 ボタンを押します。



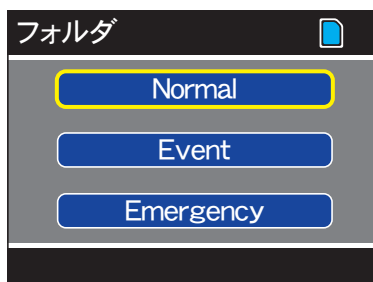
4  (選択)ボタンで[削除(ALL)]を選び、

 ボタンを押します。



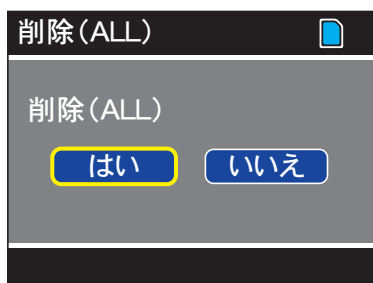
5   (選択)ボタンで削除する映像フォルダ(Normal/Event/Emergency)を選び、
 ボタンを押します。

- Normal:常時録画の映像ファイルが保存されています。
- Event:イベント録画(手動)の映像ファイルが保存されています。
- Emergency:イベント録画(衝撃検知)の映像ファイルが保存されています。



6   (選択)ボタンで[はい]を選び、
 ボタンを押します。

- ※ ファイルの削除を中止する場合は、「いいえ」を選んでください。
- ※ 映像ファイルの削除が終了すると「再生」画面が表示されます。



保護することによって、削除操作で記録映像が削除されないようにします。

記録された映像を保護するには2通りの方法があります。

●映像ファイルを1点ずつ保護する

「①映像ファイルを保護する」(→下記)

●カテゴリ別に保存された映像ファイルを映像フォルダ単位で保護する

「②映像フォルダごとにファイルを一括で保護する」(→23ページ)

保護された映像ファイルを保護解除するには2通りの方法があります。

●映像ファイルの保護を1点ずつ解除する

「③映像ファイルの保護を解除する」(→25ページ)

●保護された映像ファイルを映像フォルダ単位で保護を解除する

「④映像フォルダごとにファイルを一括で保護を解除する」(→27ページ)

①映像ファイルを保護する

記録された映像ファイルを1点ずつ保護します。

1



(メニュー)ボタンを押します。

「動画モード」画面が表示されます。

2



(モード選択)ボタンを押して、「再生」画面を表示します。

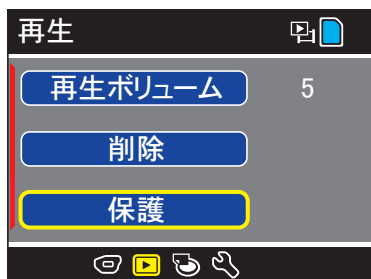
3



(選択)ボタンで[保護]を選び、



ボタンを押します。



4



(選択)ボタンで[保護(1ファイル)]

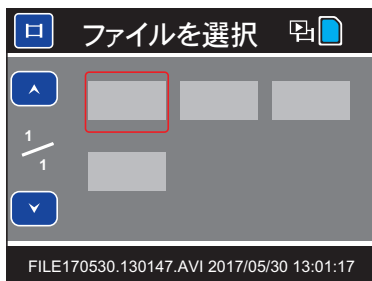
を選び、 ボタンを押します。

※ 記録されている映像ファイルのサムネイルが表示されます。



※ 保存されている映像フォルダを変更する場合は、 (モード選択) ボタンを押します。

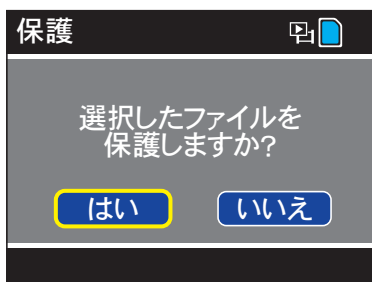
5 ▲／▼ (選択)ボタンで保護する映像ファイルを選び、OK ボタンを押します。



6 「選択したファイルを保護しますか?」の確認画面が表示されたら、▲／▼ (選択)ボタンで[はい]を選び、OK ボタンを押します。

選んだ映像ファイルが保護されます。

※ ファイルの保護を中止する場合は、[いいえ]を選んでください。



②映像フォルダごとにファイルを一括で保護する

カテゴリ別にフォルダに保存された映像ファイルを映像フォルダ単位で保護します。

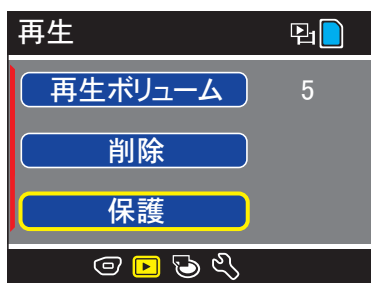
1  (メニュー)ボタンを押します。

「動画モード」画面が表示されます。

2  (モード選択)ボタンを押して、「再生」画面を表示します。

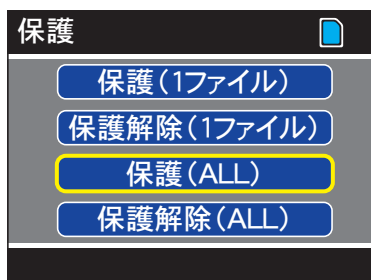
3  /  (選択)ボタンで[保護]を選び、

 ボタンを押します。



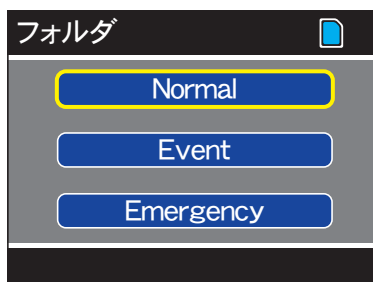
4  /  (選択)ボタンで[保護(ALL)]を選び、

 ボタンを押します。



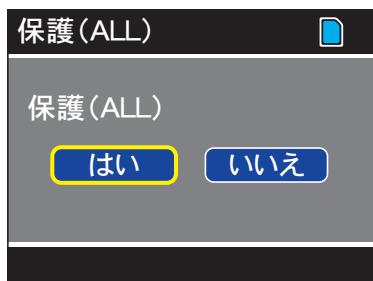
5  /  (選択)ボタンで保護する映像フォルダ(Normal/Event/Emergency)を選び、
 ボタンを押します。

- Normal:常時録画の映像ファイルが保存されています。
- Event:イベント録画(手動)の映像ファイルが保存されています。
- Emergency:イベント録画(衝撃検知)の映像ファイルが保存されています。



6  /  (選択)ボタンで[はい]を選び、
 ボタンを押します。

※ 映像ファイルの保護が終了すると「再生」画面が表示されます。



③映像ファイルの保護を解除する

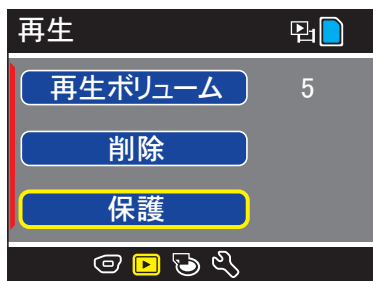
保護された映像ファイルを1点ずつ保護を解除します。

1  (メニュー)ボタンを押します。

「動画モード」画面が表示されます。

2  (モード選択)ボタンを押して、「再生」画面を表示します。

3  (選択)ボタンで[保護]を選び、
 ボタンを押します。



4  (選択)ボタンで[保護解除(1ファイル)]を選び、 ボタンを押します。

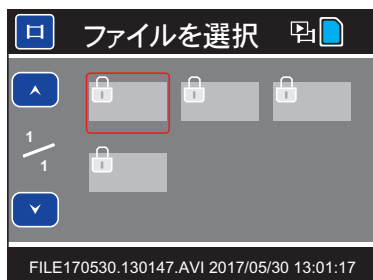
※記録されている映像ファイルのサムネイルが表示されます。保護されている映像ファイルのサムネイルには[鍵マーク]が表示されます。



※保存されている映像フォルダを変更する場合は、 (モード選択)ボタンを押します。

5

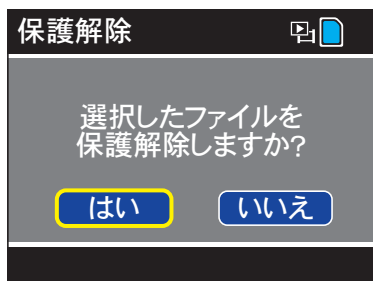
▲／▼ (選択)ボタンで保護を解除する
映像ファイルを選び、OK ボタンを押します。



6 「選択したファイルを保護解除しますか？」
の確認画面が表示されたら、▲／▼ (選択)
ボタンで[はい]を選び、OK ボタンを押します。

選んだ映像ファイルの保護が解除されます。

※ ファイルの保護解除を中止する場合は、[いいえ]を選んでください。



④映像フォルダごとにファイルを一括で保護を解除する

カテゴリ別にフォルダに保存された映像ファイルを映像フォルダ単位で保護を解除します。

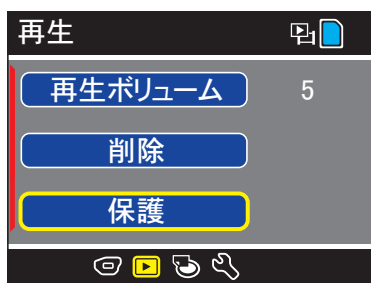
1  (メニュー)ボタンを押します。

「動画モード」画面が表示されます。

2  (モード選択)ボタンを押して、「再生」画面を表示します。

3  /  (選択)ボタンで[保護]を選び、

 ボタンを押します。

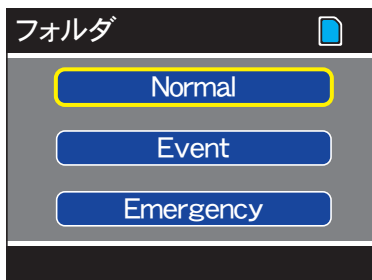


4  /  (選択)ボタンで[保護解除(ALL)]を選び、 ボタンを押します。



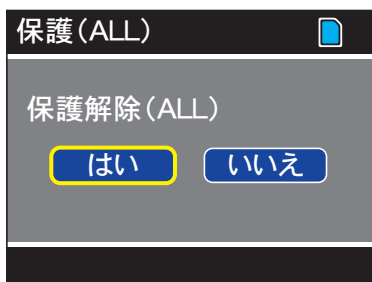
5  /  (選択)ボタンで保護を解除する映像フォルダ(Normal/Event/Emergency)を選び、 ボタンを押します。

- Normal:常時録画の映像ファイルが保存されています。
- Event:イベント録画(手動)の映像ファイルが保存されています。
- Emergency:イベント録画(衝撃検知)の映像ファイルが保存されています。



6  /  (選択)ボタンで[はい]を選び、 ボタンを押します。

- ※ファイルの保護解除を中止する場合は、「いいえ」を選んでください。
- ※映像ファイルの保護解除が終了すると「再生」画面が表示されます。



動画に関する設定を変更する

動画に関する設定を変更します。

画質設定

録画する画質を設定します。(初期値:FHD 30fps)

画質設定は録画時間に影響しますので、「**録画時間について**」(**→12ページ**)を参照して、使用状況に応じた最適画質を設定してください。

録画画面が表示されている状態からの操作を説明します。

※ スタンバイ状態(液晶表示オフ)になっている場合は、いずれかのボタンを軽く1回押してください。

1  (メニュー)ボタンを押します。

「動画モード」画面が表示されます。

2  /  (選択)ボタンで[画質]を選び、

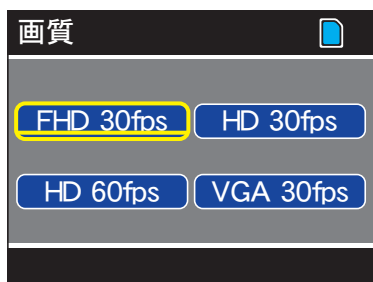
 ボタンを押します。



3

▲／▼ (選択)ボタンで、設定したい画質
(FHD 30fps／HD 30fps／HD 60fps／
VGA 30fps)を選び、OK ボタンを押します。

「動画モード」画面が表示されると設定は終了です。



録画時間

記録される1つの映像の録画時間を設定します。(初期値:3分)

録画画面が表示されている状態からの操作を説明します。

※スタンバイ状態(液晶表示オフ)になっている場合は、いずれかのボタンを軽く1回押してください。

1  (メニュー)ボタンを押します。

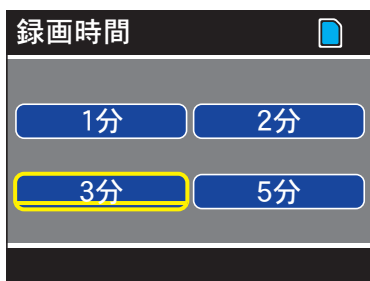
「動画モード」画面が表示されます。

2  (選択)ボタンで[録画時間]を選び、
 ボタンを押します。



3  (選択)ボタンで、設定したい録画時間(1分/2分/3分/5分)を選び、 ボタンを押します。

「動画モード」画面が表示されると設定は終了です。



音声録音

映像と同時にマイクからの音声を録音するか、しないかを設定します。(初期値:ON(録音する))

録画画面が表示されている状態からの操作を説明します。

※ スタンバイ状態(液晶表示オフ)になっている場合は、いずれかのボタンを軽く1回押してください。

1  (メニュー)ボタンを押します。

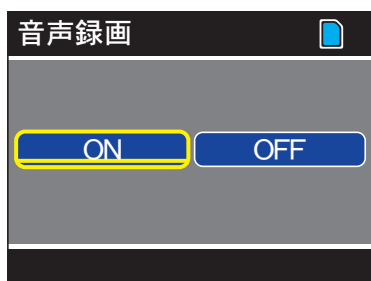
「動画モード」画面が表示されます。

2  (選択)ボタンで[音声録音]を選び、
 ボタンを押します。



3  (選択)ボタンで、[ON(録音する)]
または[OFF(録音しない)]を選び、 ボタンを押します。

「動画モード」画面が表示されると設定は終了です。



イベント上書き

イベント録画の上書きをするか、しないかを設定します。

(初期値:ON(上書きする))

メモリ容量がいっぱいになったときは、

- ・ON(上書きする): 古いファイルを削除し、録画を続けます。
- ・OFF(上書きしない): 録画を中止し、アラートを鳴らします。

録画面が表示されている状態からの操作を説明します。

※スタンバイ状態(液晶表示オフ)になっている場合は、いずれかのボタンを軽く1回押してください。

1  (メニュー)ボタンを押します。

「動画モード」画面が表示されます。

2  (選択)ボタンで[イベント上書き]を

選び、 ボタンを押します。



3

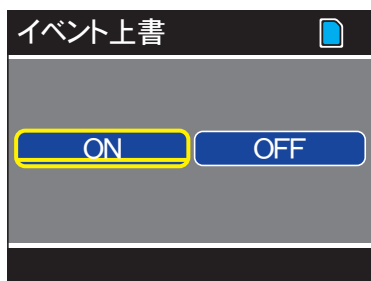


(選択)ボタンで、[ON(上書きする)]
または[OFF(上書きしない)]を選び、



ボタンを押します。

「動画モード」画面が表示されると設定は終了です。



2 再生に関する設定を変更する

再生に関する設定を変更します。

再生ボリューム

再生時のスピーカー音量を設定します。

録画画面が表示されている状態からの操作を説明します。

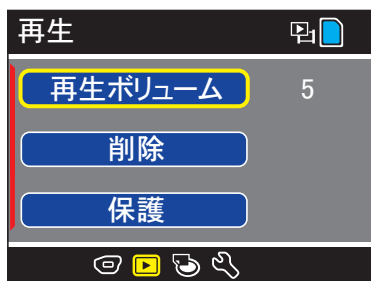
※スタンバイ状態(液晶表示オフ)になっている場合は、いずれかのボタンを軽く1回押してください。

1  (メニュー)ボタンを押します。

「動画モード」画面が表示されます。

2  (モード選択)ボタンを押して、「再生」画面を表示します。

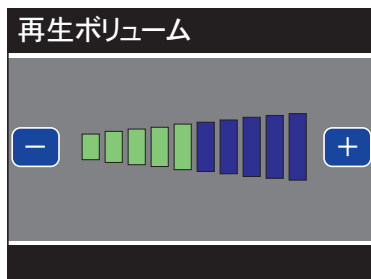
3  /  (選択)ボタンで[再生ボリューム]を選び、 ボタンを押します。



4

▲／▼ (選択)ボタンで、再生ボリュームを設定し、OK ボタンを押します。

▲／▼ (選択)ボタンを押すと設定した音量の確認音が鳴ります。
「再生」画面が表示されると設定は終了です。



3 システム設定を変更する

ボタン操作音および日時設定、スクリーンセーブなどの設定を変更します。

ボタン操作音

ボタン操作音を鳴らすか、鳴らさないかを設定します。
(初期値:ON(鳴らす))

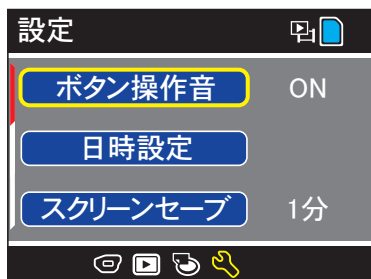
録画画面が表示されている状態からの操作を説明します。
※スタンバイ状態(液晶表示オフ)になっている場合は、いずれかのボタンを軽く1回押してください。

1  (メニュー)ボタンを押します。

「動画モード」画面が表示されます。

2  (モード選択)ボタンを押して、「設定」画面を表示します。

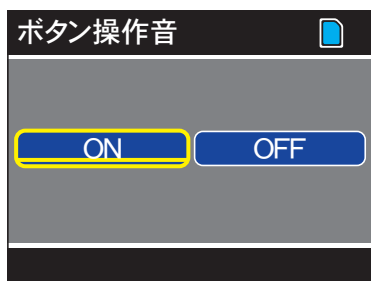
3  (選択)ボタンで[ボタン操作音]を選び、 ボタンを押します。



4

▲／▼ (選択)ボタンで、[ON(鳴らす)]
または[OFF(鳴らさない)]を選び、
OK ボタンを押します。

「設定」画面が表示されると設定は終了です。



日時設定

本製品の日付や時間を設定します。

録画画面が表示されている状態からの操作を説明します。

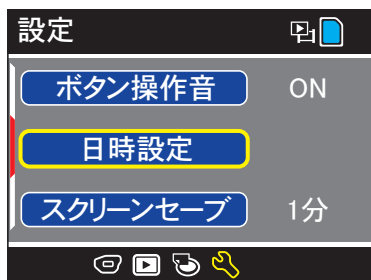
※スタンバイ状態(液晶表示オフ)になっている場合は、いずれかのボタンを軽く1回押してください。

1  (メニュー)ボタンを押します。

「動画モード」画面が表示されます。

2  (モード選択)ボタンを押して、「設定」画面を表示します。

3  (選択)ボタンで[日時設定]を選び、
 ボタンを押します。



4 変更したい「年」→「月」→「日」→「時」→「分」→「秒」を  ボタンで選び、 /  (選択) ボタンで年 / 月 / 日 / 時 / 分 / 秒を設定して、[決定]が選択されたら、 ボタンを押します。

「設定」画面が表示されると設定は終了です。



スクリーンセーブ

一定の時間何も操作を行わなかった場合に、液晶ディスプレイ表示をオフにするスクリーンセーブモードを設定します。スクリーンセーブ(液晶表示オフ)になるまでの時間を設定します。(初期値:1分)

※スクリーンセーブにて液晶表示はオフになっていますが、録画が止まるわけではありません。

録画画面が表示されている状態からの操作を説明します。

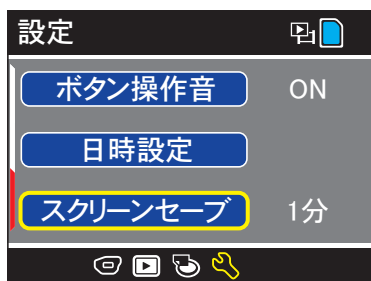
※スタンバイ状態(液晶表示オフ)になっている場合は、いずれかのボタンを軽く1回押してください。

1  (メニュー)ボタンを押します。

「動画モード」画面が表示されます。

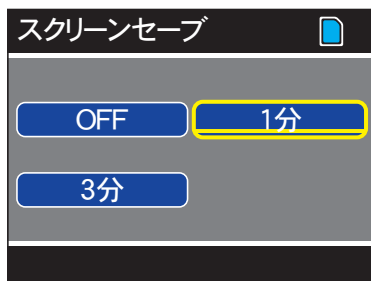
2  (モード選択)ボタンを押して、「設定」画面を表示します。

3  (選択)ボタンで、「スクリーンセーブ」を選び、 ボタンを押します。



▲／▼ (選択)ボタンで、スクリーンセーブ
(液晶表示オフ)になるまでの時間(1分／
3分)を選び、OK ボタンを押します。

※ スクリーンセーブを設定しない場合は、[OFF]を選んでください。
「設定」画面が表示されると設定は終了です。



衝撃センサー

衝撃センサーの感知レベルを設定します。(初期値:Lv3)
車の使用状況に応じて、衝撃センサーの感知レベルをLv1
(敏感)～Lv5(鈍感)の5段階、もしくはOFFを設定します。

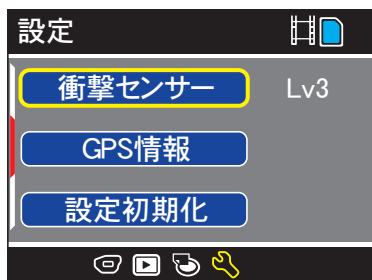
録画面が表示されている状態からの操作を説明します。
※スタンバイ状態(液晶表示オフ)になっている場合は、いずれかのボタンを軽く
1回押してください。

1  (メニュー)ボタンを押します。

「動画モード」画面が表示されます。

2  (モード選択)ボタンを押して、「設定」画面
を表示します。

3  (選択)ボタンで、「衝撃センサー」を
選び、 ボタンを押します。



▲／▼ (選択)ボタンで、設定したい感知レベル(OFF／Lv1～5)を選び、OK ボタンを押します。

※ 衝撃センサーを使用しない場合は、[OFF]を選んでください。
「設定」画面が表示されると設定は終了です。



1 microSDカードを初期化する(フォーマット)

本製品で使用するmicroSDカードを初期化(フォーマット)します。

microSDカードを初期化(フォーマット)しますので、予め必要なデータのバックアップを行ってください。

お知らせ

- ・安定してご使用いただくため、microSDカードは1～2週間をめに一度初期化(フォーマット)することをお勧めします。

録画画面が表示されている状態からの操作を説明します。

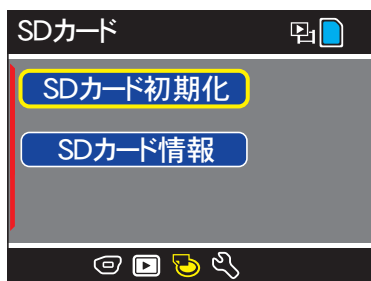
※スタンバイ状態(液晶表示オフ)になっている場合は、いずれかのボタンを軽く1回押してください。

1  (メニュー)ボタンを押します。

「動画モード」画面が表示されます。

2  (モード選択)ボタンを押して、「SDカード」画面を表示します。

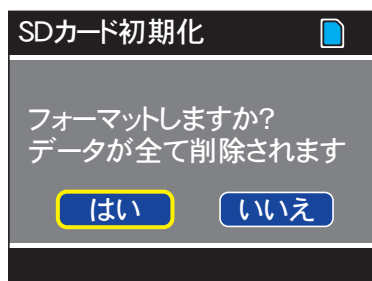
3  (選択)ボタンで、「SDカード初期化」を選び、 ボタンを押します。



確認画面が表示されますので、

 /  (選択)ボタンでボタンで[はい]を選び、 ボタンを押します。

「SDカードをフォーマット中です」→「SDカードの完全フォーマット」が表示されて、「SDカード」画面が表示されると初期化(フォーマット)は終了です。



2 microSDカード情報を確認する

SDカードに記録できる残り時間を画質ごとに表示します。

録画画面が表示されている状態からの操作を説明します。

※ スタンバイ状態(液晶表示オフ)になっている場合は、いずれかのボタンを軽く1回押してください。

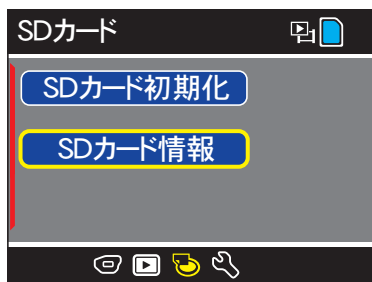
1  (メニュー)ボタンを押します。

「動画モード」画面が表示されます。

2  (モード選択)ボタンを押して、「SDカード」画面を表示します。

3  (選択)ボタンで、「SDカード情報」を選び、 ボタンを押します。

SDカード情報が表示されます。



<カード情報画面>



4

SDカード情報の確認が終わったら、



ボタンを押します。

「SDカード」画面が表示されます。

3

本製品の設定を工場出荷状態に戻す(初期化)

本製品の設定を初期化して、工場出荷状態に戻します。

録画画面が表示されている状態からの操作を説明します。

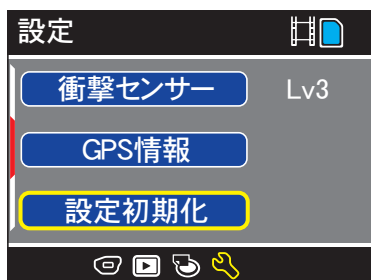
※スタンバイ状態(液晶表示オフ)になっている場合は、いずれかのボタンを軽く1回押してください。

1  (メニュー)ボタンを押します。

「動画モード」画面が表示されます。

2  (モード選択)ボタンを押して、「設定」画面を表示します。

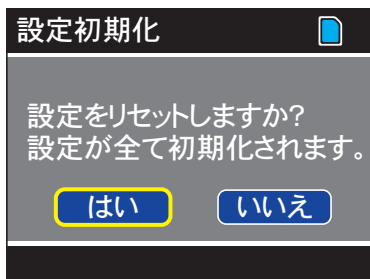
3  (選択)ボタンで、「設定初期化」を選び、 ボタンを押します。



確認画面が表示されますので、



※ 初期化を中止する場合は、[いいえ]を選んでください。
「設定」画面が表示されたら、設定の初期化は終了です。



※ 初期化を行うと、日時設定も初期化されますので、「[日時設定](#)」(→39ページ)を参照して日時を設定してください。

4 GPS情報を確認する

GPS情報を確認します。

録画画面が表示されている状態からの操作を説明します。

※スタンバイ状態(液晶表示オフ)になっている場合は、いずれかのボタンを軽く1回押してください。

1  (メニュー)ボタンを押します。

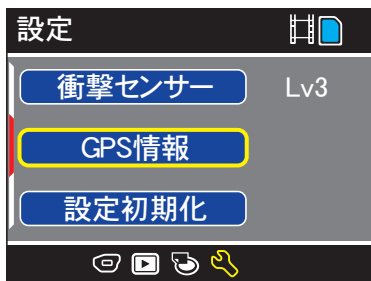
「動画モード」画面が表示されます。

2  (モード選択)ボタンを押して、「設定」画面を表示します。

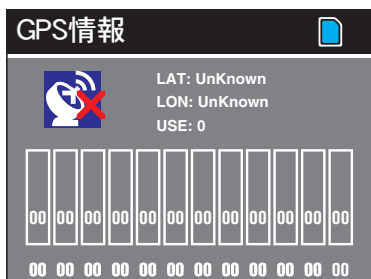
3  (選択)ボタンで、[GPS情報]を選び、

 ボタンを押します。

GPS情報が表示されます。



<GPS情報画面>



※衛星から受信したGPSの電波強度が表示されます。

4

GPS情報の確認が終わったら、 ボタンを押します。

「設定」画面が表示されます。

5 製品情報を確認する

製品情報を確認します。

録画画面が表示されている状態からの操作を説明します。

※スタンバイ状態(液晶表示オフ)になっている場合は、いずれかのボタンを軽く1回押してください。

1  (メニュー)ボタンを押します。

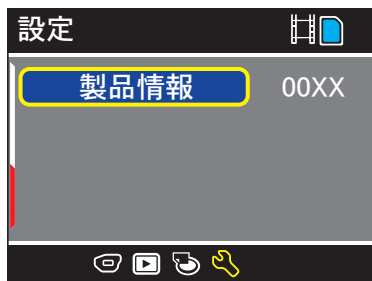
「動画モード」画面が表示されます。

2  (モード選択)ボタンを押して、「設定」画面を表示します。

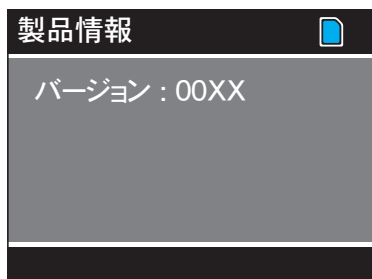
3  /  (選択)ボタンで、「製品情報」を選び、

 ボタンを押します。

製品情報が表示されます。



<製品情報画面>



4

製品情報の確認が終わったら、 ボタンを押します。

「設定」画面が表示されます。

4 困ったときは

修理を依頼される前に、次の症状・対処方法を確認してください。症状が該当しない、または指示どおりにしても解決できない場合には、弊社のユーザーサポートにお問い合わせください。

Q：電源が入らない／録画が開始されない

A：以下のステップを確認してください。

- ・シガーチャージャーとアクセサリースOCKETとの接続が正しいか確認してください。
- ・本製品の電源コネクタにシガーチャージャーが正しく接続されているか確認してください。
- ・シガープラグ内部のヒューズが切れていないか確認してください。切れている場合は同じ容量(250V2A 品:長さ20mm直径5mmのもの)のヒューズと交換してください。
- ・シガーライターをタバコの点火に多用されている場合は、アクセサリースOCKET内部が汚れていないかを確認してください。2、3度シガープラグを回しながら入れると改善できる場合があります。

Q：急ブレーキや急加速をしたときに、データ保護がされない、また、すぐに反応してしまう

A：「**衝撃センサー**」(→43ページ)で、保護機能の働く衝撃センサーの値を調整してください。また、状況に合わせて、この設定を適宜調整することをお勧めします。

Q：録画が開始されない

A：以下のステップを確認してください。

- ・ microSDカードが正しく挿入されているか確認してください。
- ・ microSDカードに異常がある場合もエラーとなり録画が開始されません。その場合はmicroSDカードを取り換えてご使用ください。その際は弊社推薦のmicroSDカードをご使用ください。(推奨カードは弊社ホームページに掲載)
- ・ microSDカードを初期化(フォーマット)を試してください。(→45ページ「microSDカードを初期化する(フォーマット)」)
- ・ 本製品でmicroSDカードを初期化(フォーマット)しても、不具合が直らない場合は、パソコンでmicroSDカードの初期化(フォーマット)を試みてください。パソコンで初期化(フォーマット)される際には、SD Associationにて配信されております「SDカードフォーマッター」のご使用を推奨いたします。詳しくはSD AssociationのHPをご覧ください。

<https://www.sdcard.org/jp/index.html>

Q：GPSが受信されない

A：GPS受信は、地域や場所により、一時的に受信が行われない場合があります。その場合、場所を移動して、GPS受信が可能な場所で再確認してください。

Q：シガーチャージャーとアクセサリースOCKETの形状が合わない

A：市販のアクセサリースOCKETを複数に分配するソケットなどを使用して取り付けてください。

接続や操作などで困ったときは、下記URLまたは右のQRコードのURLへアクセスしてください。

弊社サポートポータルから、サポート情報を参照することができます。

<http://www.elecom.co.jp/rd/elesup/013.html>



■製品に関するお問い合わせ

エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入、ご使用による問い合わせ。サポートは致しかねます。また日本語以外の言語でのサポートは致しかねます。

日本以外でご購入されたお客様は、購入国の販売店舗へお問い合わせください。

商品交換は保証規定に沿って対応致しますが、日本以外からの商品交換は対応致しかねます。

A customer who purchases outside Japan should contact the local retailer in the country of purchase for enquiries.

In “ELECOM CO., LTD. (Japan)”, no customer support is available for enquiries about purchases or usage in/from any countries other than Japan.

Also, no foreign language other than Japanese is available. Replacements will be made under stipulation of the Elecom warranty, but are not available from outside of Japan.

よくあるお問い合わせ、対応情報、マニュアルなどをインターネットでご案内しております。ご利用が可能であれば、まずご確認ください。

【よくあるご質問とその回答】

www.elecom.co.jp/support

こちらから「製品Q&A」をご覧ください。

【お電話・FAXによるお問い合わせ(ナビダイヤル)】

エレコム総合インフォメーションセンター

TEL :0570-084-465

FAX :0570-050-012

【受付時間】

10:00～19:00 年中無休

ホームページでも詳細な接続手順を確認できます。

「えれさぼ」で検索してください。



お問い合わせの前に、次の内容をご用意ください。

- ・弊社製品の型番
- ・ご利用の車種
- ・ご質問内容(症状、やりたいこと、お困りのこと)

※可能なかぎり、電話しながら操作可能な状態でご連絡ください。

■ 本体

電源電圧	DC +12V/24V
消費電力(12V時)	700mA
撮像素子	CMOS 300万画素
画角	対角125°(水平111°／垂直57°)
画面サイズ	2.0インチ フルカラーTFT液晶
記録メモリ	推奨:microSDカード Class10(4～32GB) ※microSDカード 16GB(Class10)付属
記録方式	常時録画＋イベント録画(衝撃検知／手動)
記録ファイル形式	AVI(H.264)
記録解像度	最大1920×1080(1080p)
フレームレート	30fps(HDのみ最大60fps)
Gセンサー	○(5段階)
GPS	○
音声録音	○(ON / OFF 設定可能)
外形寸法(幅×奥行×高)	75.0×36.1×50.0mm (突起部除く) ※取付ブラケット装着時:高さ 100mm
質量	約67g(本体のみ)
動作温度	0～60℃
保証期間	1年(消耗品を除く)
対応OS(PC)	Windows 10、8.1、7

生産国	台湾
-----	----

LVR-DR210F 本体操作ガイド
2017年6月第1版

ELECOM

© 2017 ELECOM CO., LTD. All rights reserved.